

令和3年度三重大学国際交流事業実施報告書（学内版）

1. 申請部局

学部・研究科名等：医学系研究科 臨床医学系講座 形成外科学

事業担当者の職・氏名：教授・成島 三長

内線電話番号：4120

電子メール：sancho-ps@umin.ac.jp

2. 事業の名称（20字以内、別に副題を付けても良い）

医学系研究科看護学専攻シラバス英語化による国際化推進事業

3. 事業内容の別（該当するところにチェックを入れてください。）

教職員，学生の海外派遣（学会やシンポジウム等の出席は除く）

海外交流機関等からの教職員，学生の受け入れ

国際教育プログラムの開発や推進

その他

4. 事業の取組結果

以下の事項について記述してください。ページ数は問いません。

(1) 事業概要 (簡潔に事業全体の概要がわかるように記述してください)

国際的な移動が可能となる時が来るまでに国際化の推進のため、シラバスの英語化を行った。

(2) 事業の背景・これまでの実績

昨年度実施した医学系研究科博士課程シラバスに引き続き、医学系研究科看護学専攻シラバスの英語化によって更なる国際化推進を目指す。今年度も引き続き海外への往来が制限されると予想されるため、国際化を推進するためには本学の情報を積極的に海外へ発信することが必須である。医学系研究科では、「三重大学のグローバル化戦略」として大学院の授業シラバス(博士課程生命医科学専攻・修士課程医科学専攻:2講座64教育研究分野、看護学専攻博士前期課程:3教育研究領域10専門分野、看護学専攻博士後期課程:6教育研究分野)の100%英語化を掲げている。この目標を早期に達成し、海外へ三重大学の多くの魅力的なシラバスを発信することが、コロナ禍で国際交流および三重大学を海外へアピールし国際化を進めるうえで、早急に行うべき事業と考え立案した。

(3) 事業実施結果

看護学専攻81科目のシラバスのうち、20科目を業者に英語化作業を委託した。(2021年6月末完了)。これをもとに、残り61科目のシラバスの英語化を各授業担当教員にて行っており、早期に医学系研究科看護学専攻全体の英語化を完了させる。

(4) 事業の意義

医学系研究科では、「三重大学のグローバル化戦略」として大学院の授業シラバス(博士課程生命医科学専攻・修士課程医科学専攻:2講座64教育研究分野、看護学専攻博士前期課程:3教育研究領域10専門分野、看護学専攻博士後期課程:6教育研究分野)の100%英語化を掲げている。この目標を早期に達成し、海外へ三重大学の多くの魅力的なシラバスを発信することが、コロナ下で行動制限があり直接的な国際交流が難しい状況でも、三重大学を海外へアピールし国際化を進めるうえで、重要である。

(5) 事業の発展性

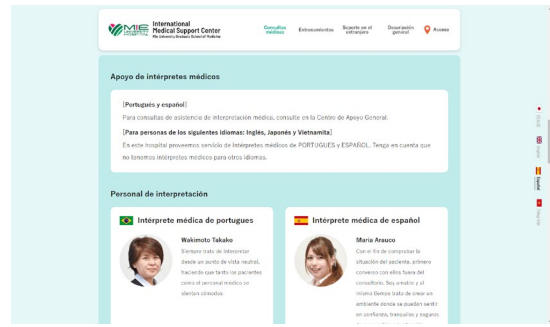
これらの事業を通じて、シラバスの改善や授業の英語化促進さらには、外国人教員の増加への発展性が見込まれる。

(6) 中期目標・中期計画における位置づけ

シラバス英語化完了後には現在三重大学医学部附属病院国際医療支援センター(下図)のように、医学部ホームページの英語を含めた国際言語化についても検討し、三重大学が海外からの留学を検討する学生にとってより魅力的で留学したくなるような改善を行っていく計画である。

三重大学 ウェブシラバス

科目の基本情報	
開講年度	2022年度
開講区分	医学系研究科(修士課程・博士前期課程/看護学専攻)
受講対象学生	大学院(修士課程・博士前期課程・専門職学位課程):1年次
選択必修	必修
授業科目名	Nursing Theory (看護理論)
単位数	2単位
ナンバリングコード	medc-nurs-THED0001-001
開放科目	非開放科目
開講学期	前期
開講時間	1st semester 月曜日 11, 12時限 11th and 12th blocks on Mondays
授業形態	ハイブリッド授業 *状況により変更される可能性があるため定期的に確認して下さい 「オンライン授業」・「オンライン会議ツール等を利用して実施する同時双方向型の授業」 「ハイブリッド授業」・「(対面授業)が「オンライン授業」(対面)した授業」 「オンプレックス授業」・「混成オンライン授業」による実施する授業
開講場所	Online classes are to be offered on zoom. In hybrid classes, both zoom classes and in-person classes in Group Study Room (Nursing Department Building, 3rd Floor) will be held. Each class format will be posted on Moodle.



英語・スペイン語・ベトナム語等対応

(7) その他

コロナが継続したことで、web による教育の形態が大きく変わろうとしている。シラバスや授業の英語化を進めるのみならず、より魅力的なプログラムと学生を引き付けるコンテンツを web 上に展開すること、地方であることの足枷なく国際展開が可能になると思われる。